

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [教育活動](#) | [民主的労働組合の理念](#) (網領)

### 労働組合

### 労働者福祉・共済

### 一般教養

[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)
[▶ キーワード検索はこちら](#)

## 民主的労働組合の理念 (網領)

理念とは、その労働組合の「考え方」「価値観」のことで、一般的に労働組合の「網領」のことを言います。

### 1. 労働組合に理念（網領）がないとすれば、

1. 組合員が何のために団結し、労働運動・活動をやるのかわからない。すなわち、存在意義がなく労働運動や活動の喪失を招きます。
2. 労働組合のビジョンもなく、何に向かって運動や活動するのか組織（労組）の将来性や夢の喪失となります。
3. 運動や活動に何を判断基準にして良いのかわからなくなります。判断基準の喪失となります。

### 2. 理念（網領）がないと人間関係に不信感が生じる。

1. 理念がないと組合活動でベクトルが合わず、コミュニケーションが滞り、組合内に不調和や不正が起こる危険性が増大します。

## 民主的労働組合の理念(網領)の意義・必要性とは

### 1. 運動や活動の軸をつくる。

- 労働組合の中に運動や活動の軸をつくるのが第一の意義です。
- 何のために労働運動をするのか。活動は何のために行うのか、我が労働組合が目指す方向は何か。我が労働組合は何のために存在しているのか。このようなことを理念（網領）として明文化しておくことで、判断に迷うとき、困難に陥った時に立ち戻ることができる、運動や活動の基軸をつくることです。

### 2. 組織の軸をつくる。

- 理念（網領）を組織の中に浸透させることによって、組合員の行動指針として活用することができます。組合の理念（網領）が浸透した組織（労組）では、理念（網領）を軸に、個々の組合員が自律的に判断、意見提言、行動可能性が大きくなるので、強い組織が期待できます。また、理念（網領）が社会的に意義深いものである場合、組合内（社内）で共有することで社会に貢献する（役立つ）労組という誇りが組合員の中に生まれ、意欲の向上が期待できます。
- 社会的に意義深い理念（網領）は、優秀な人材を惹きつけます。
- 組合理念（網領）を明らかにすることにより、労使の信頼関係を高め、そのことが優秀な人材を採用することができるようになります。

### 3. 社会的信用・信頼を得る。

- 理念（網領）を社会に発信することで、活動を通して、社会にどんな価値を提供し、貢献しようとしているのかという労組の想いやミッションを伝えることができ、理念（網領）に共感する人からの信頼を得ることができます。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

## Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>> [一覧へ戻る](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

**Worker's Library** 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**